

## 自由意見

問23 生涯学習について、自由なご意見をお書きください。

回答者の約15%にあたる152人の方々にご意見をいただきました。  
その内容を、次の9つの視点で分類し、まとめています。

- 1 生涯学習の内容・種類について
- 2 参加意向や参加促進について
- 3 情報について
- 4 時間・日時について
- 5 場所や交通手段について
- 6 施設・設備について
- 7 行政の取り組みについて
- 8 アンケートについて
- 9 その他

### 1 生涯学習の内容・種類について

- |   |  |            |
|---|--|------------|
| ア | 語学に関する講座が少ない。(韓国語が習いたかったが小牧にはないので犬山まで<br>いっていた)シニア世代向けの音楽に関する講座があればぜひ指導してみたいと思う。   | 20歳代<br>女性 |
| イ | 学びたいことは人それぞれなので可能な限り選択肢を広く設けて、やりたいことを選べる<br>ような環境を整えてほしい。  | 30歳代<br>男性 |
| ウ | 自分の子どものしつけ(かかわり方法)等で悩んでいるのでそういう場がほしい。  | 30歳代<br>女性 |
| エ | 親子で参加できる講座が少ないと思う。参加したいが小さな子供がいるのであきらめる<br>人が多いと聞きます。また親子講座があっても抽選となり人数を限定をされるので、もう<br>少しワクを増やすか別の講座を取り入れてほしい。   | 30歳代<br>女性 |
| オ | 障がい者の方やお年寄りの方がもっと地域交流できるイベントや教室などが必要だと<br>考える。   | 30歳代<br>女性 |
| カ | 自分の収入に必要な学習と、社会に役立つボランティア的な学習は、本質的に異なる。<br>資格取得等に行政が金を使うのはおかしいと思う。   | 40歳代<br>男性 |
| キ | 短期的な講座・活動ではその場限りになってしまい地域交流まで結びつかない。ただ<br>長期的なものだと敷居が高く後込みする。短期的なものから長期的・持続的なものへの<br>移行していく講座があればいい。また、その情報が欲しい。   | 40歳代<br>女性 |
| ク | 参加者に片寄りがある。いくつもの活動をしている人がいる一方、新参者には門が狭<br>い。入りづらい雰囲気がある。   | 40歳代<br>女性 |
| ケ | 名古屋ウイメンズマラソンの反響はとても大きく、ものすごい参加率だった。日本全体が<br>健康に対する意識が高まっている証拠だと思う。高齢者のスポーツ教室もいいが、大人<br>のジョギング講座や、走れる場所の環境をもっと整備して欲しい。市民マラソンも10kmま<br>ででなく20km(ハーフ)もやってみてはどうか？それと、ロードバイク(自転車)のブーム<br>になってきているのでロードの大会もやってほしい。この不景気、民間を使う人はかなり<br>減ってきているので今こそ公共施設を充実させるべき。それに伴って教育、しつけの向<br>上にも結びつく。良い環境は良い心を作ると思う。 | 40歳代<br>女性 |
| コ | 児童デイサービスで働いている。同時に成人の福祉施設のボランティアをしている立<br>場からのお願いです。障がい児・者に対しての支援が貧しくて事業所も不足しているた<br>め保護者のみなさまは社会に出る機会にめぐまれない。長い間お子様を介護されてい<br>るので支援する側になれる方ばかりなので、ぜひそういう方を対象にした事業を考えて<br>ほしい。   | 50歳代<br>女性 |

|   |   |             |
|---|---|-------------|
| サ | 小牧市の生涯学習は充実している。講座・講演会にも防災・安全活動(地震対策)を取り入れてほしい。   | 50歳代<br>女性  |
| シ | 自分の趣味に関する学習科目がないので、例えば時計技術や電気・電子技術もあたらよと思う。   | 60歳代<br>男性  |
| ス | パソコン入門講座等の人気講座はもっと多数の人が受講できるようにしてほしい。   | 60歳代<br>男性  |
| セ | 講座、講師等これまで通りを踏襲するばかりでなく、広く市民の中からも募集しその目的、方法等審査した上で新しく採用してはどうか。  | 60歳代<br>女性  |
| ソ | 子供と高齢者の何か同じ事が出来る行事があればと思う。  | 60歳代<br>女性  |
| タ | 生涯学習は大変いいことだが、私自身にとって年齢的なこともあり他人に迷惑がかかると思われ、参加は遠慮したい。   | 70歳以上<br>男性 |
| チ | 講座を設定するとき、今の社会のニーズに合致しているか、講師は何を伝えたいのかなど明確にして、企画してほしい。  | 70歳以上<br>男性 |
| ツ | 「学習」という言葉に惑わされ、「勉強」と解釈していた。中身は学習でも勉強でもなく、活動であり行動だと思う。よって「生涯学習」から「生涯活動」または「生涯行動」に変更してほしい。  | 70歳以上<br>男性 |
| テ | 市民講座によく参加します。室内で行うものは多いが、ハイキング・ウォーキング等外へ出かけるものがあったらいいと思う。   | 70歳以上<br>女性 |
| ト | 読書サークルをぜひ設立してほしい。感想など自由に発表し、自意識をたかめあえ、友好に役立つと思う。  | 70歳以上<br>女性 |
| ナ | 小牧市に移住して7年目。高齢者ゆえ身近に知り合いも出来ずわずらわしい事は(後に尾を引くような付き合い)出来ず、スポーツなら一人でも参加できるのでやっている。生涯学習をいろいろやってみたいが、年齢を考え深入りできないので、気楽に参加できるものやっけていきたい。 | 70歳以上<br>女性 |

## 2 参加意向や参加促進について

|   |  |            |
|---|--|------------|
| ア | 生涯学習のいろいろな活動に参加してみたい。  | 20歳代<br>男性 |
| イ | 何かを学びたい、生きがいにしたいと思っていても学生の立場まではそういった機会が学校側から与えられているが、卒業してしまうとなかなか難しいのが現状だと考える。市のほうからもっとそういった機会を作ったり広報で広めたりといった活動を充実させてほしい。                                     | 20歳代<br>女性 |
| ウ | 高齢者の方が生涯学習への意欲や興味があるように思う。もっと若い世代の方が参加しやすい環境が整うと活気ある街になると思う。仕事が終わった時間帯の教室や活動の種類が増えとうれしい。小牧市は周りの市町村に比べ住みやすくサポートも充実して、とても良い街だと思うので、これからの生涯学習の取り組みの一層の活性化を期待している！ | 20歳代<br>女性 |
| エ | 生涯学習は個人の問題。やりたい人はやればいいし、やりたくない人はやらなくてもよい。  | 30歳代<br>男性 |
| オ | イベント・行事に参加して、自分の年に近い人が参加しているのか、参加して皆と会話できるか、孤立しないか不安。  | 30歳代<br>男性 |

|   |   |             |
|---|---|-------------|
| カ | 「生涯学習」と聞くと何だかかた苦しく聞こえてしまう。もっと親近感のある地域の行事を増やし子供から高齢者までと一緒に参加できるような活動や場所が必要だと思う。参加というより「ちょっとのぞきにいつてみようか。」といった気持ちから活動に入っていけるともっといいかもしれません。         | 30歳代<br>女性  |
| キ | 情報ガイド「こまなび」を読むと興味があり学習してみたい講座がたくさんあり充実していると思う。子供がまだ小さく預ける事ができないので託児有りのものがたくさんあればよいと思う。  | 30歳代<br>女性  |
| ク | 小学生の子どもと一緒に参加できるようなものはわりと参加しているが、自分自身が興味あるものに関しては乳児がいるのでなかなか参加できない。なかなか難しいとは思いますが託児があるともっと参加しやすい。   | 30歳代<br>女性  |
| ケ | 一番のネックは個人個人の時間のゆとり、覚える・参加する意欲があるかないかだと思う。   | 40歳代<br>男性  |
| コ | 勤め先と家庭の両方で時間をとられる世帯は参加したくても、できる時期が来るまで難しい。ある程度の社会的義務(退職後・育児・親孝行)が終わって時間的拘束が解ける年齢にならないと、生涯学習に参加しても迷惑になり成果がでないと感じる。                               | 40歳代<br>男性  |
| サ | 生涯学習を行うことによって充実した日々を送ることができ、そこで新しい仲間もでき、横のつながりもできて良いと思う。  | 40歳代<br>女性  |
| シ | あまり考えたことがなかったので、小牧市が行っている生涯学習の取り組みを注意してみたい。講演会などには行きたいが、平日の朝のチケット販売に行けません。また、子どもがいないのでなかなか地域のことに参加するのは難しい。                                      | 40歳代<br>女性  |
| ス | 子供が小さい頃は無料託児を利用し、映画を見れた。今は子供も大きくなり一緒に見ている。ありがたいことだが、映画申込みをするのに1人1枚返信用ハガキを用意してはいけないのが無駄な出費だと思う。1枚のハガキに希望人数を書いたりメール連絡やコストのかからない方法を考えて頂けると更にありがたい。 | 40歳代<br>女性  |
| セ | 毎年生活がどんどん苦しくなり、余裕ある生活ができない現状なので、金銭的・時間的余裕ができれば考えられるかもしれません。   | 40歳代<br>女性  |
| ソ | 仕事以外の時間がなく、今は趣味を持ってない状況です。  | 50歳代<br>男性  |
| タ | 活動されている方、指導されている方々は、休みを使って頑張っておられますが、もっと市側でサポートできないでしょうか？   | 50歳代<br>男性  |
| チ | 気軽に簡単に自由参加ができればよい。  | 60歳代<br>男性  |
| ツ | 生涯学習とは言っても具体的に何をどのようにすればよいが分からない。   | 60歳代<br>男性  |
| テ | 気持ちと行動が伴わない。何かのきっかけが重要だと思う。   | 60歳代<br>男性  |
| ト | 今、やるべき目的があって充実しているから、その気にならないのだと思う。   | 60歳代<br>女性  |
| ナ | 個人的に趣味を持っているので、生涯学習には余り気が向かない。  | 70歳以上<br>男性 |

ニ 豊かな社会になり、人それぞれの生活があり、個人的に生きられる時代となったと思う。周りに関係なく過ごしている方が多くみられる。人を多く集めようとしたとき、近くの間所が第一に挙げられます。小牧第3の郷として岩崎地区が候補となり進んできましたが、時代の変化で立ち消えになり、非常に残念。今一度団塊世代の人たちが頑張っている間に、皆さんが喜んで往時を語りながら、次世代にいろんな形で繋いでいきたい。

70歳以上  
男性

ヌ 仕事を止めた時参加したい。

70歳以上  
女性

### 3 情報について

ア 広報こまきを読んでいないので、現在実施されている生涯学習活動を知るためにこれからは読みたい。

20歳代  
男性

イ 市の生涯学習をもっと積極的にアピールをした方が良い。市の広報にのせるとしても、今のやり方では目立っていない。今後、興味あることについては参加してみたい。

20歳代  
男性

ウ 知らないものに参加できない。

20歳代  
女性

エ 生涯学習といわれても言葉は聞いたことはあるが、中身は全く知らなかった。私みたいな人達が他にもたくさんいると思う。

20歳代  
女性

オ 生涯学習について、小牧市がどのような取り組みを行っているのかをもっとわかりやすく情報化し、市民に広める必要があると思う。そうすることにより地域の方ともっと関わることができると思う。

20歳代  
女性

カ スーパーにはよく行くのでスーパーにこういった情報を設置してほしい。

20歳代  
女性

キ 市民にまず情報を！広報だけでは伝わりません。

30歳代  
男性

ク 若い世代で仕事についていると、広報を見る機会がないので市でどのような生涯学習の支援を行っているかを知るの難しいと思う。市内の企業にこんな取り組みをしているということを知らせてもらうなどの周知をすると良いと思う。

30歳代  
男性

ケ 小牧市がどのような生涯学習の取り組みを行っているのか知らない。施設の利用料金が低い。

30歳代  
女性

コ 正直なところ生涯学習というものに今まで関わっていないため、このような活動があることすらわからなかった。

30歳代  
女性

サ 生涯学習について、知らない人はたくさんいると思う。どんな活動をしているかなどもっと小牧の広報に載せたほうが良いと思う。

30歳代  
女性

シ 生涯学習によって得られるメリットをもっとPRして欲しい。

40歳代  
女性

ス 参加したいと考えながら時間がない、参加できるサークル等の情報がないなどの声をよく耳にします。私もこういった1人だったので、偶然にも参加させて頂けるサークルに出会えたのは幸いだった。公的なものから民間のものまでまだまだ小牧は文化的にレベルが低い。ワークショップ(子供から大人まで)等身近なところから参加できる場があると良いと思う。

40歳代  
女性

- |   |   |             |
|---|---|-------------|
| セ | やはり情報が不足している気がする。家にパソコンがないので特に情報が伝わらない。活動する人を集めたいならもっと一般にわかるようにしてほしい。   | 40歳代<br>女性  |
| ソ | 市民にもっと知らせてほしい。生涯学習はなんとなく特別な人の物のような気がする。どんな風に参加したらよいかわからない。  | 40歳代<br>女性  |
| タ | きっと生涯学習の施策はあるのだろうけどそれに気付いていない。参加するにはどうしたら良いのか分からないなどの現状がある。もっと住民に宣伝してほしい。   | 50歳代<br>男性  |
| チ | 私本人パートをしながらフィットネスに英会話にと時間を使っている。フィットネスは民間の有料のものに通っており、平均年齢が60歳くらいになるのでは・・・と思うほど年配の女性の方々が運動を楽しんでいる。そういう施設を紹介してみるのもいいと思う。 | 50歳代<br>女性  |
| ツ | 教育は、人から押し付けられてやるものではなく、自ら勉強を行う気持ちを持つ必要がある。そのためには、情報を提供する必要はあるが、それ以上のことは必要ないので。  | 60歳代<br>男性  |
| テ | 現在、生涯学習に参加していないので内容がわからないが、これからは色々と情報を得て参加したい。  | 60歳代<br>女性  |
| ト | 生涯学習は自らが自らの考えで参加していくべきものと思う。従って、活動の現状を出来る限りの情報伝達方法で広く伝えていき、一人ひとりが自ら進んで参加したくなるような土台作りが大切だと思う。                            | 70歳以上<br>男性 |
| ナ | 現在本庄小学校(10~12程度の会)の生涯学習に所属しているが、小牧にはどのような会があるかわからない。  | 70歳以上<br>男性 |

#### 4 時間・日時について

- |   |  |            |
|---|--|------------|
| ア | 色々なチャンネルを用いて、情報発信してほしい。週末に参加可能なものを充実させてほしい。  | 30歳代<br>男性 |
| イ | 講座の開設時間が土日に集中していることもあって、平日休みの市民には使いづらい面がある。  | 30歳代<br>男性 |
| ウ | 市民講座を毎回どんな講座があるか楽しみにしているが、昔ほどあまり良い企画がない様に思う。昼間の開催が多く、仕事をしている人が多いので、夜間に開催する講座を増やしてほしい。                                      | 40歳代<br>女性 |
| エ | 仕事を持った人が活動しやすい時間帯に色々な講座があるとうれしい。   | 40歳代<br>女性 |
| オ | 仕事が休みで都合がつけば参加したい。   | 50歳代<br>女性 |
| カ | 私は何度かパソコン講座を受けたくて案内を見ているが、日時が決まっている為たまたま1日参加が出来ないなどで何度か見送ることになり未だに参加できません。そこで民間の方へ参加しようか迷っている。日時の予備日があればいいが、スケジュール的に無理ですか？ | 50歳代<br>女性 |
| キ | 参加したいと思いますが時間がなかなか合わない。  | 50歳代<br>女性 |
| ク | 講座の時間帯で、午前・午後を同程度の割合で企画して欲しい。募集人数をもっと増やして欲しい。パソコン初心者の講座で午後1時30分くらいからの講座を開いて欲しい。年齢制限なしで募集しても良いと思う。                          | 50歳代<br>女性 |

- ケ 働く人にも機会が得られるようにスケジュールを考えて欲しい。「生涯学習」は現場をリ  
タイヤした人のものなのかと思っている。 50歳代  
女性
- コ 夜間、日祝日など働いている人のための講座を作って欲しい。 50歳代  
女性
- サ 水泳をして体作りをしたいが、時間等の関係で温水プールにはいけない。近くの民間  
プールで同じような活動があればぜひ参加してみたい。 50歳代  
女性
- シ 人と関わるより自分のための勉強がしたい。名古屋の大学のように土日や夜間に何ら  
かの資格が取得できる講座を開催してほしい。時々参加したいものがあるが平日昼間ば  
かりでつまらない。内容ももっと頭をやわらかくして考えてほしい。たとえば「落語を覚え  
よう」「打楽器でリズム感をきたえよう」「写経」「お経を唱えよう」「コラムを書こう」など。 50歳代  
女性
- ス パート仕事をしており、平日は無理なので退職してから考えたい。 60歳代  
女性
- セ 地域社会の貢献等に(特に学童の安全)関心があり自分らしく務めていきたいと思っ  
ているが、現在のところ我家の子供の世話等にしばられて自由時間が制限される。今後機  
会を見て参加し活動の場を広めたい。 60歳代  
女性
- ソ 働いているためこのような活動に参加する時間がない。 60歳代  
女性
- タ 曜日 時間が都合できないので困っている。平日18時～20時、自宅近くの小中学校  
でのパソコン講座があれば利用したい。 60歳代  
女性

## 5 場所や交通手段について

- ア もっと近くで興味がわくような講座があるとよい。託児があるとよい。 30歳代  
女性
- イ 図書館をキレイにして欲しい。歩道がない為安全に生活できない。交通量も多い。公  
園を増やして欲しい。子どもが遊べる場所が少ない。 30歳代  
女性
- ウ できるだけ近い場所に活動したりする場が欲しい。 40歳代  
男性
- エ 地域で行っている各スポーツに対する活動場所の確保、指導者への補助は今後も力  
を入れてほしい。 40歳代  
男性
- オ 市民会館・図書館・大規模公園・公共交通機関・駐車場、これらを一箇所に集中させる  
ことにより色々な活用方法と機能がリンクする。小牧はバラバラで活かされていない。ま  
た、自転車道を整備し安全で健康的な環境都市になってほしい。 50歳代  
男性
- カ 温水プールやパークアリーナなど施設は立派だが、交通手段が車しかなく車がないと  
利用できない。図書館もラピオに移ってくるというので楽しみにしていたが中止になった  
ようで、車でしか行けないような場所に立派な建物を作られても利用できないので困る。 50歳代  
女性
- キ 寝たきり老人を少なくするするため色々活動する場所が必要。出歩く場所の情報とか  
知らせてほしい。市の講座などもハガキで出すのはめんどろ。車のない人、乗れない人  
の集まる場所が近くに必要。 60歳代  
女性
- ク 住んでいる地域によって中核的な公共施設に行きたくても交通手段がない為(車が乗  
れない、バス停に遠い)行けない人達のための支援がほしい。 60歳代  
女性
- ケ 高齢者になると生涯学習の機会が少なくなってなかなか参加できない。地域の行事な  
どの案内を多くしてほしい。 70歳以上  
男性

- コ 桃花台のような新住宅街は何かにつけて難しいと思う。桃花台の高齢化は急速に進み、遠からずして老人の街になってしまうのではないかと心配している。近くに大学があるので、学生たちが多く利用でき、住民も参加することのできるような行事や発表する場所・機会があるとよい。そのためには、公共交通機関の整備などして桃花台が老人ばかりの街にならないように配慮してほしい。 70歳以上  
男性
- サ 足が不自由で車にも乗れないのでなかなか外に出ることが出来ない。 70歳以上  
女性
- シ 行ってみたい場所、施設への足がない。今度高齢者のためバスが無料になったものの凄く大回りして時間がかかる。もっとバスの本数(路線)を増やしてほしい。聴講したい有名人(講師)が来ても、会場が中部公民館であっても徒歩が必要になる。ビーチライナーが運行していた頃は桃花台の方へも電車で行けた。小牧は黒字の自治体の筈、80歳半ばの老人でもスイスイ学習に参加できるアシを増やして欲しい。 70歳以上  
女性
- ス 小牧の中央(町)に出るのに不便。(バスなど) 70歳以上  
女性
- セ 近くで高齢者対象の学習があれば参加したいが、大勢の中に入るのはあまり好きではありません。女学校の時の友達の話ですが昔なつかしい歌を参加者全員で歌う会が毎月あり楽しく皆してよるこんで参加していると話していた。 70歳以上  
女性

## 6 施設・設備について

- ア 公共施設の充実とは、ハコを作ることではない。中身を充実させて欲しいです。 30歳代  
男性
- イ 春日井市の図書館と比較して小牧市の図書館はひどい。絵本図書館は立派の一言だが、現在の場所から変更すべき。「学習」は基本的に本から学ぶことがあたりまえであるため、図書館を良いものにしないと「生涯学習」どころではないと考える。 40歳代  
男性
- ウ 生涯学習から少しはずれるが、高齢者が暗い中でウォーキングを行うのは、危険だと思う。ウォーキングコース等の整備で照明灯をつけ危険防止を測ってほしい。照明灯は防犯につながる。 40歳代  
男性
- エ 健康づくりに役立つ公園があるほどよい。それ以外は行政の積極的関与の必要性は感じない。 40歳代  
男性
- オ 公共施設が遊んでいる。使わなくても古くなり壊れるので、市民の活動に安く提供して欲しい。 50歳代  
男性
- カ 私は地域のスポーツ振興会役員ですが、学校施設の老朽化で施設の改善を申し出ているがなかなか改善されない。 60歳代  
男性
- キ ラピオ5階で作品展(洋画)を行いたい時なかなか申込みをしても当たらず、何度も早朝に出かけなければなりません。1年に1度の作品展だが苦勞している。公共の場所がもっとあったらと作品展の度に悩んでいる。利用するグループが年々増えているので、何とか普通に出来ますように願っている。 70歳以上  
女性
- ク 長く大黒柱として職についていたので地域の人々とは会えば言葉を交わす程度。ボランティア(ヘルパー・手話)にも関わってきたが今は参加していない。60代になってから子供らの後押しもあって大学(通信)へ4年間学び卒業する。その後は自分なりに目標を立てコツコツ研修している。図書館の移転問題が数年前から2転3転しておりがっかりしている。早くもうすこし駅の近くに来て欲しいと切に願うのみ。 70歳以上  
女性

## 7 行政の取り組みについて

- ア 生涯学習を活発にするには若者が重要だと考える。なので、生涯学習に関することを義務教育である小・中学校の間に教えておく必要があると考える。 20歳代男性
- イ 地域のつながりが薄く感じるので、極端な例にはなるが、市が完全にバックアップするサッカーチームを持つなど、地域力をあげてほしい。 20歳代男性
- ウ 地域や周りの人達みなが理解し、よりよく、安全な町づくりになればいいなと思った。 20歳代女性
- エ 「生涯学習」という言葉があまりピンとこない人が多い気がする。もっと誰でもとっつきやすい言葉にしたらいいかも。敷居の低い感じ(くだけた感じ・・・わかりやすく)に紹介してほしい。 20歳代女性
- オ 一人ひとりが自分の人生を楽しく豊かにするため、行政が様々なプランを用意する際にスタンスを市民に表明する必要がある。特に、絆について薄いと考えるため、将来を危惧している。 30歳代男性
- カ 生涯学習を通じて、人と人、地域の結びつきを強めてほしい。 30歳代男性
- キ 小牧は財政的にも恵まれているので有効活用してほしい。イベントなど人の集まる機会を増やしてほしい。 30歳代女性
- ク 行政の支援は当然必要だが、やはり個々それぞれが必要と感じなければ広がらない。だから、行政はその環境を用意・支援する裏方を軸に考えるほしい。 40歳代男性
- ケ 生涯学習によって何をどうしたいのか？ 目的をきちんと明示して進む方向を知らせることで参加することに意味を持てるように。地域の活性化なのか、老人を含めた今後の将来に対しての備えなのか等、ことばだけの生涯学習では？ 40歳代男性
- コ 生涯学習で学んだり身につけたりした教養や技術を地域や学校に生かすことができるよう行政が間に入って市民と行政側がお互いに歩み寄れる関係ができることを切に望んでいる。 40歳代女性
- サ なるべく多くの方に利用してもらえるようにサポート体制を強化してほしい。無駄をはぶき庶民感覚で行うべき。 40歳代女性
- シ 生涯学習というと市のお決まりの活動というイメージが強い。公務員の保守的な昔ながらの活動が多い気がする。実生活を見て、市の目指すあるべき姿を設定し、自由な発想で、また地域生き残りの大切な活動として捉えなおす必要がある。 50歳代男性
- ス 生涯学習によって得たものを自分なりに活用したいと思うが自分の身の丈であり、それ以上の“ボランティア活動”に対する強制や「勉強をさせてもらったのだから、市に対してお返しをするべき」という考えはやめてもらいたい。できる事をできるだけ無理のない範囲で・・・という考えでない限り続かないと思う。はじめに「生涯学習」を市の講座等でうけた者は年間奉仕活動をすべし・・・と誓約書を書かせるかシステムを知った上で勉強すべき。 50歳代女性
- セ リタイヤされた団塊世代が生きがいを感じ、世の中のためになるような活動を積極的に取り組んでいただければ幸いである。 60歳代男性
- ソ 生涯学習という言葉が大変むずかしく感じられる。もう少し接しやすいネーミングがないものでしょうか。現在、私は他地域へスポーツの指導に行っている。地域での活動やスポーツについては大変興味がある。でも、そういう私になかなか興味がわかないのはやはり生涯学習と言う言葉にあるのでは？ 60歳代男性

- タ 生涯学習を活発にするには若者が重要だと考える。そのため、生涯学習に関することを義務教育である小・中学校の間に教えておく必要があると考える。推進する上での施設づくりも大切だが、税金のムダ使いになるので既存の施設や自然のものを生かし生涯学習の場の活用策を見直す必要がある。 60歳代 男性
- チ 子どもが大きくなると隣近所の付き合いも薄くなっていく。高齢化によって独居老人も増え、淋しい活気のない町内になっていく。子どもを中心とした地域づくりをしていかなければならない。 60歳代 男性
- ツ 生涯学習の所以は、家庭・学校教育の過程の内に人生を謳歌するためには(ストレスを解消するため)何が必要か、具体的に認識させるべきである。意識の高揚は各個人を取り巻く環境により温度差が生じる。できる限り地球の宝である子どもたちの環境を標準にする必要がある。裕福な家庭はテニス・ピアノ・英会話等を人格形成のため幼いころから経験できる。行政はサービス業であり、いかにどのように補填していくかが問われる(国を巻き込むことが前提)。生涯に不可欠なのは良い汗をかく、感動することを継続することである。 60歳代 男性
- テ 無縁社会といわれる現代、人と人とのつながりが貧弱であるので大いに活性化すべき問題だと強く感じる。 60歳代 男性
- ト 高齢者が地域の人々と交流がなくなっている現状(特に男性)を少しでも地域住民と交流が出来る活動があればと思う。 60歳代 女性
- ナ 仕事を持っていると勉強する公共的な時間がなく独学的になります。もっと公共の勉強できるシステム(研修)プログラムを作ってほしい。いろいろなことを学びたい。 60歳代 女性
- ニ 講座の充実も大切だが、あくまで学び始めるきっかけであって大切なのは学び続けていくことである。そのためには自主的なサークル・団体への支援活動を充実させてほしい。具体的には市民サークルへの 公共施設使用料の無料化 自由に使える印刷機の設置 コピー代の減額 サークル情報の提供、交流と成果発表の場の設定。他市で行われている以上のことを小牧に望む。 70歳以上 男性

## 8 アンケートについて

- ア アンケートを取る以前に、言葉としての認知が低く、まずは市民に「生涯学習とは何か」を理解してもらうべきである。 20歳代 男性
- イ 質問の内容を見ても全体的に主婦や高齢者など比較的年齢が高めの人向きかという印象。子どもという言葉はあるものの20代もしくは10代などはあまり考えていないのかと思う。 20歳代 女性
- ウ この様なアンケートについて、お金と時間をかけその経過と成果というものはいつ発表されるのか、アンケートだけで終わらない結果を願います。一番力を入れてほしいのはこれからの未来を支える子供達と一層増え続けるお年寄りに対しての受け入れ体制です。どの家庭も自分達の生活でいっぱいいっぱいかと思う。そんな中、あまり沢山の選択があるとかえって参加もしにくくなり、また開催も難しい。最小限に明確にやれることを希望する。 40歳代 女性
- エ これまで、生涯学習について全く興味を持っていなかったもので、あまり参考になる意見を持っていない。これを機会に広報こまきなどに目を通していきたい。 50歳代 男性
- オ 問1で知らないと答えて、その他の項目は答えようがなかった。答えについては今後の希望を記載した。 60歳代 男性

- |   |  |             |
|---|--|-------------|
| カ | 生涯学習に関しあまり関わっていない人、又は良くわからない人に対する設問がかみ合っていない気がする。              | 60歳代<br>男性  |
| キ | 生涯学習の内容を認識していないので答えられない項もあった。                                  | 70歳以上<br>男性 |
| ク | 小牧市生涯学習のまちづくり基本構想基本計画を理解していないので、問9・14は回答できなかった。先ず理解することから始めたい。 | 70歳以上<br>男性 |

## 9 その他

- |   |  |             |
|---|--|-------------|
| ア | 普通に生活していただけなので生涯学習について何も考えた事がなかった。   | 30歳代<br>女性  |
| イ | 時間が無いため、週に一回ほどいろいろな活動をしているが、自分の体がついてこない。これも人生の中の一つと思いやっている。  | 40歳代<br>男性  |
| ウ | 生涯学習というものを知らない、分からない。  | 50歳代<br>男性  |
| エ | 地域の活動や施設に出向いてもそこそこの人の輪のようなものができていてその中に入りにくいし、入りたくもない。人間は群れるものだが排他的な面もある。自分たちだけのサークルみたいな内容なのに入会者を募集するなんておかしい。           | 50歳代<br>女性  |
| オ | 以前、地区の区長を経験したが、地域住民の協力への無関心があまりにもおおく、組長さん達のお陰で1年を乗り切ることが出来た。住民からいらぬお世話だとかプライバシーの侵害とか言われ、生涯学習に対する興味が薄れ、自分自身も関心がなくなっている。 | 60歳代<br>男性  |
| カ | 生活に余裕が無い低所得者には縁が無いような気がする。   | 60歳代<br>男性  |
| キ | 学校の先生方は、忙しい日々を送っておられるため、スクールサポーターを充実させ、先生の負担を減らすことにより、本当の教育の場を提供できるようにする。  | 60歳代<br>男性  |
| ク | 体が健康な人は大いに活動していただきたい。私自身は体が悪いので人に迷惑をかける様なるだけ自分で努力していきたい。   | 60歳代<br>女性  |
| ケ | 今後よく検討して参加してみたい。   | 60歳代<br>女性  |
| コ | 昭和50年に当市に住んで以来、組や区の役割を順番に勤めたことがなく馴染が薄く前向きになれる自分がない。  | 70歳以上<br>男性 |
| サ | 何かしたいと思いつつながら74歳にもなると体が少しくつい。  | 70歳以上<br>女性 |
| シ | 高齢のため学習を受ける体力的余裕がない。   | 70歳以上<br>女性 |
| ス | 大変良い事だが、何しろ高齢なので、なかなか参加できない。   | 70歳以上<br>女性 |
| セ | 過去数年前までは福祉ボランティアに週3回程度たずさわっていた。  | 70歳以上<br>女性 |